

《図画工作科における発達段階を踏まえた育成すべき資質・能力》

	個別の知識や技能 (何を知っているか、何ができるか)	思考力・判断力・表現力 (知っていること、できることをどう使うか)	学びに向かう力、人間性など (どのように社会・世界とかがわりよりよい人間性を送るか)
第一・二学年	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な扱いやすい材料や用具（土、粘土、木、紙、クレヨン、パス、はさみ、のり、簡単な小刀類等）に十分に慣れ、使うことができる。 ○並べたり、つないだり、積んだりするなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動や表し方を工夫することができる。 ○自分の感覚や行為を通して、形や色などに気付くことができる。 ○形や色などを基に、自分のイメージをもつことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○造形遊びをする活動を通して、身近な自然物や人工の材料の形や色などを基に造形的な活動を思い付くことができる。 ○感じたこと、想像したことから、表したいことを見つけることができる。 ○感覚や気持ちを生かし、どのように活動するかについて考えることができる。 ○好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えることができる。 ○身の回りの作品などを鑑賞する活動を通して、自分たちの作品や身近な材料などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○楽しく表現したり、鑑賞したりする活動に取り組んでいる。 ○表現や鑑賞を通して、つくり出す喜びを味わっている。 ○形や色などに自分から関わり、楽しい生活を創造しようとしている。
第三・四学年	<ul style="list-style-type: none"> ○材料や用具（木ぎれ、板材、釘、水彩絵の具、小刀、使いやすいのこぎり、金槌等）を適切に扱うことができる。 ○前学年までの材料や用具についての経験を生かし、組み合わせたり、切ってつないだり、形を変えたりするなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫したり、表したいことに合わせて表し方を工夫したりすることができる。 ○自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じがわかる。 ○形や色などの感じを基に、自分のイメージをもつことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○造形遊びをする活動を通して、身近な材料や場所などを基に造形的な活動を思い付くことができる。 ○感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見つけることができる。 ○新しい形や色などを思い付きながら、どのように活動するかについて考えることができる。 ○表したいことや用途などを考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えることができる。 ○身近にある作品などを鑑賞する活動をとおして、自分たちの作品や身近な美術作品、製作の過程などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○進んで表現したり、鑑賞したりする活動に取り組んでいる。 ○表現や鑑賞を通して、つくり出す喜びを味わっている。 ○形や色などに自分から関わり、楽しく豊かな生活を創造しようとしている。

<p>第五 六 学 年</p>	<p>○材料や用具（針金、糸のこぎり等）を、活動に応じて活用することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫したり、表したいことに合わせて表し方を工夫したりすることができる。 ○自分の感覚や行為を通して、形や色などの造形的な特徴がわかる。 ○形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもつことができる。 	<p>○造形遊びをする活動を通して、材料や場所、空間などの特徴を基に造形的な活動を思い付くことができる。</p> <p>○感じたこと、想像したこと、見たこと、伝えたいことから、表したいことを見つけることができる。</p> <p>○構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考えることができる。</p> <p>○形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考えることができる。</p> <p>○親しみのある作品などを鑑賞する活動を通して、自分たちの作品、我が国や諸外国の親しみのある美術作品、生活の中の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めることができる。</p>	<p>○主体的に表現したり、鑑賞したりする活動に取り組んでいる。</p> <p>○表現や鑑賞を通して、つくり出す喜びを味わっている。</p> <p>○形や色などに関わり、楽しく豊かな生活を創造しようとしている。</p>
-----------------------------	---	---	---